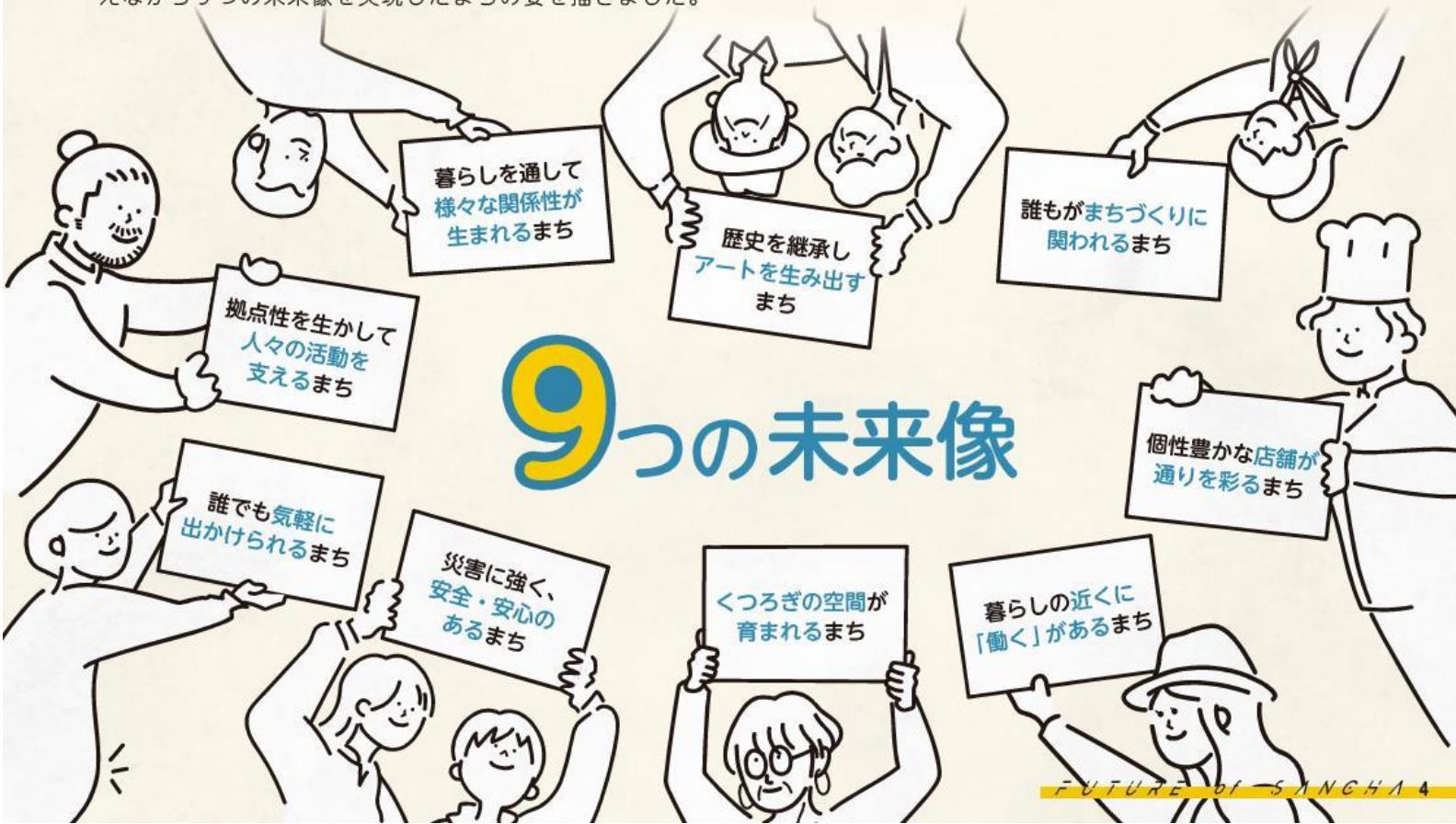




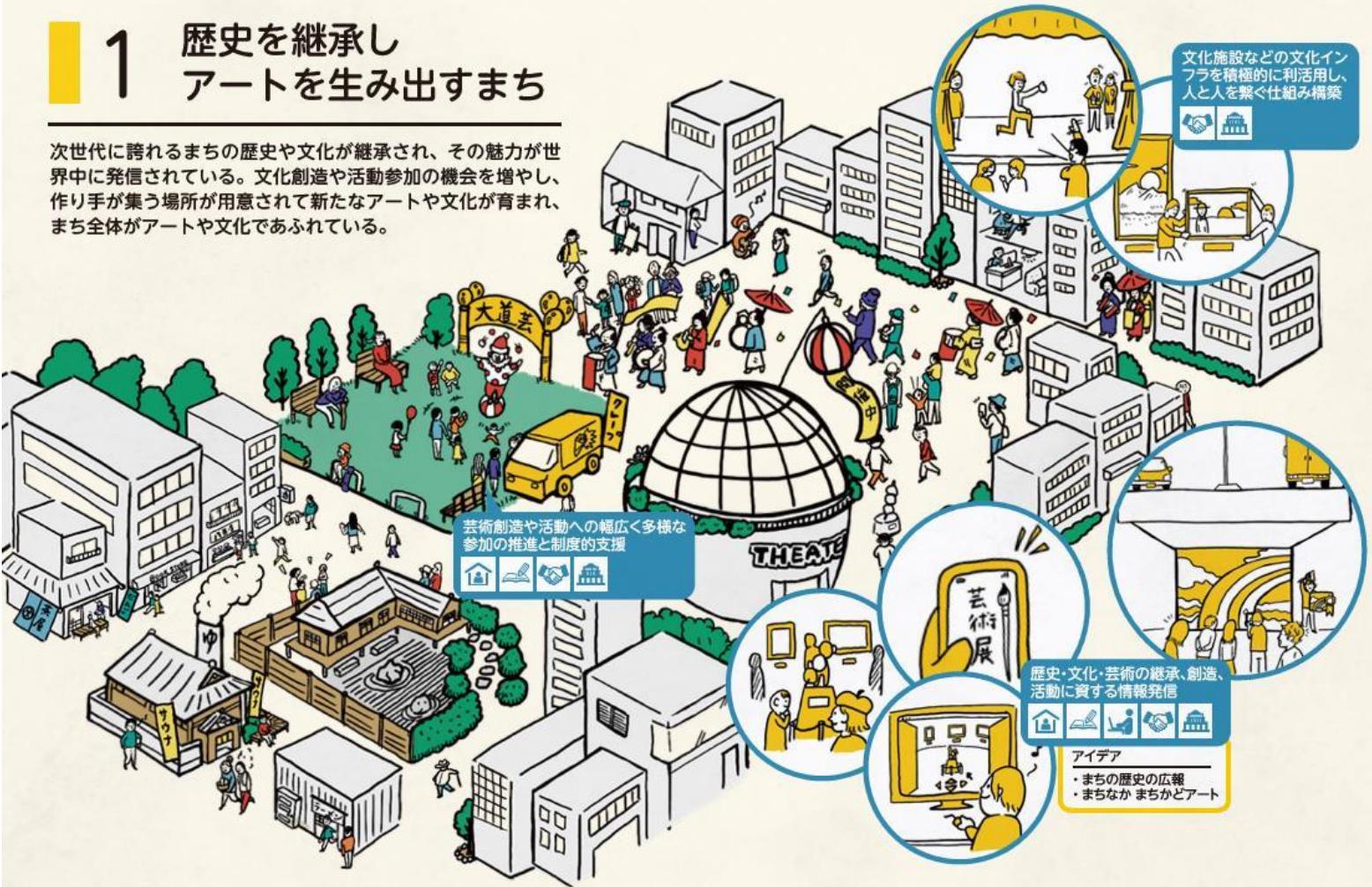
# 9つの未来像を実現したまちの姿

より多くの人が三軒茶屋駅周辺まちづくりに興味を持ち、さらに次の行動を起こすきっかけとなるよう、イラストを交えながら9つの未来像を実現したまちの姿を描きました。



# 1 歴史を継承し アートを生み出すまち

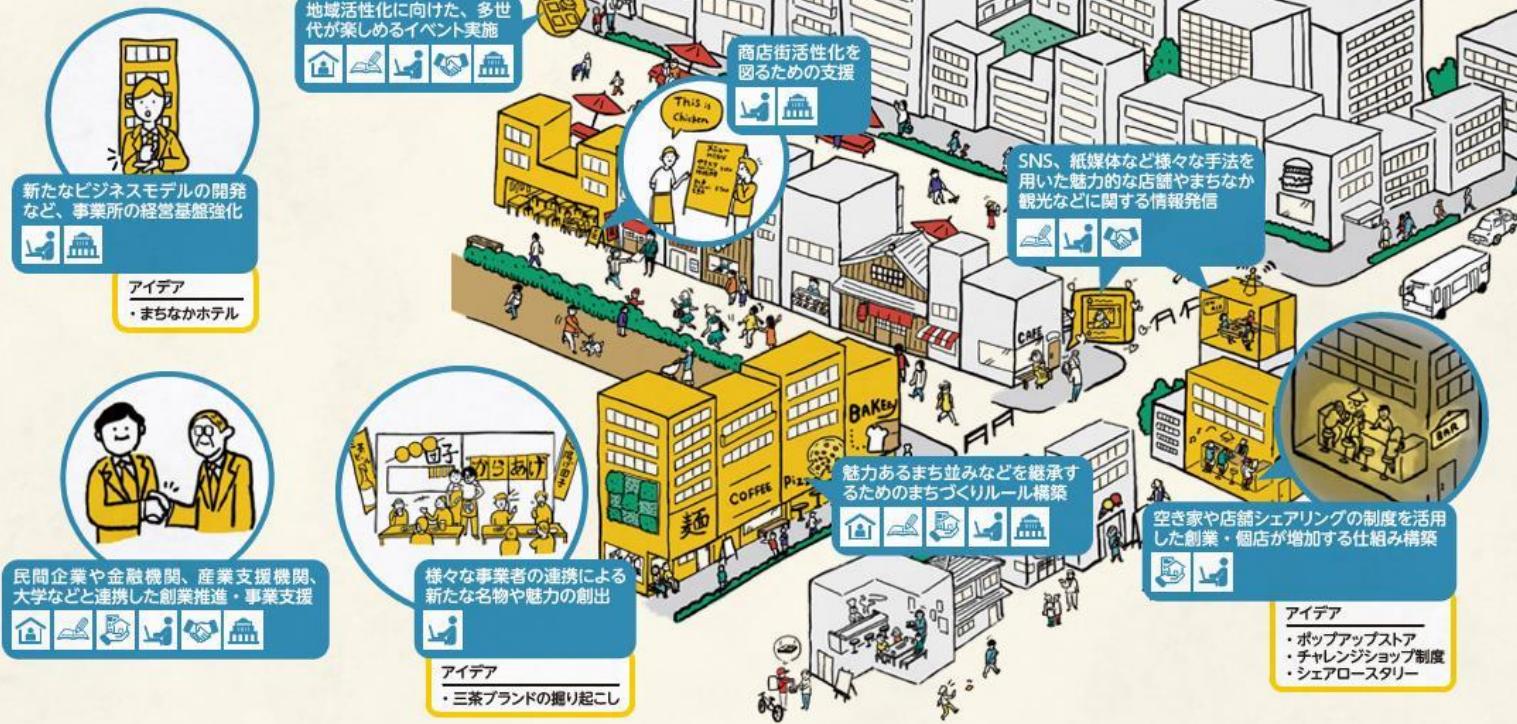
次世代に誇れるまちの歴史や文化が継承され、その魅力が世界中に発信されている。文化創造や活動参加の機会を増やし、作り手が集う場所が用意されて新たなアートや文化が育まれ、まち全体がアートや文化であふれている。



FUTURE OF SANCHAI 6

# 2 個性豊かな店が 通りを彩るまち

個性豊かな店舗が通りを彩り、界隈性を育んでいる。  
様々な事業者や商店などが連携することによって新たな魅力を生み、まちの活気が継続している。

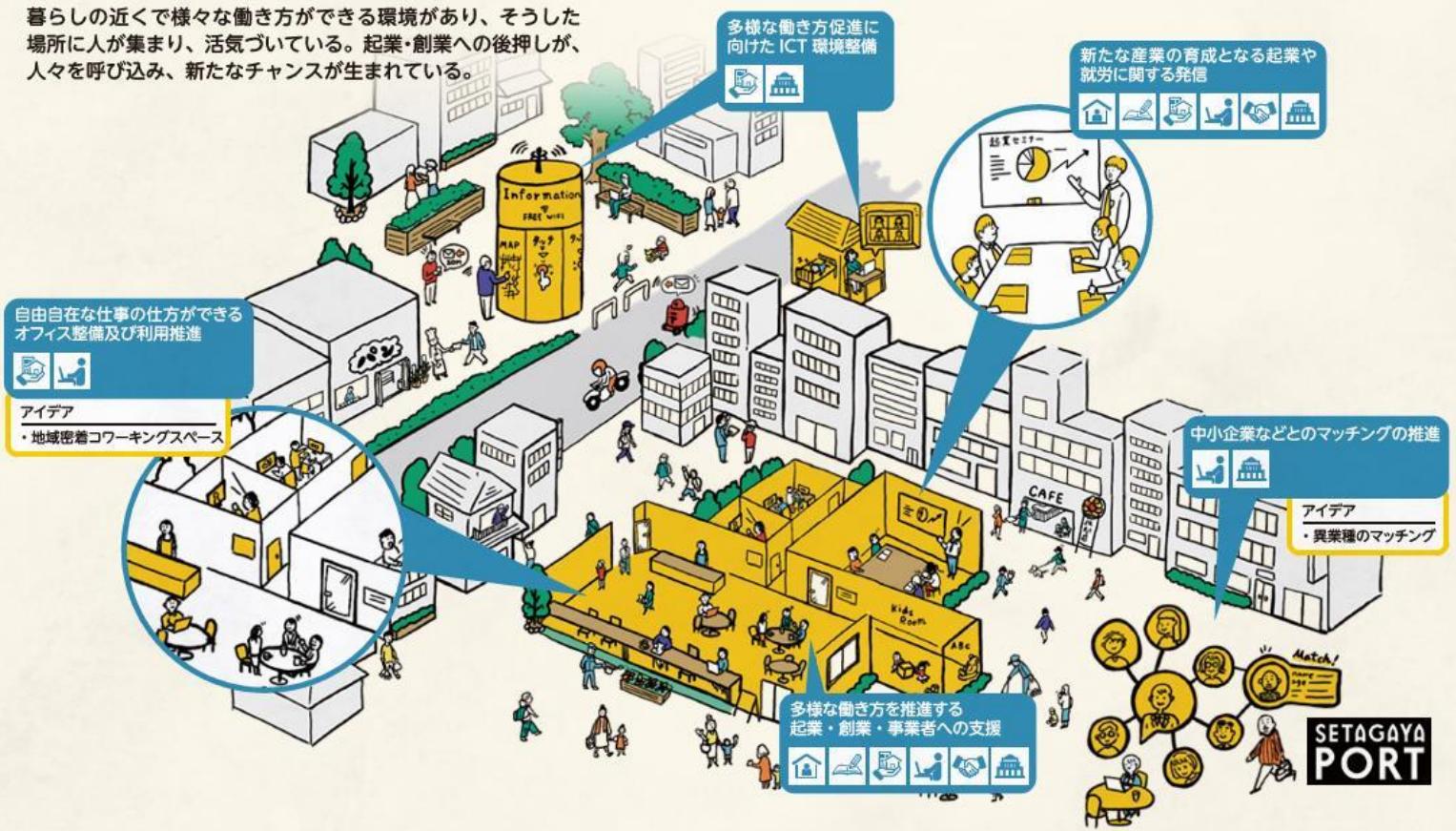


FUTURE OF SANCHAI 7

## 3

### 暮らしの近くに 「働く」があるまち

暮らしの近くで様々な働き方ができる環境があり、そうした場所に人が集まり、活気づいている。起業・創業への後押しや、人々を呼び込み、新たなチャンスが生まれている。



FUTURE OF SANCHI 8

## 4

### くつろぎの空間が 育まれるまち

まちなかに広がる公共的空間が居心地の良い場所を生み、人とまちを繋いでいる。駅周辺は清潔感にあふれ、まち並みとみどりが調和した良好な環境が、人々の愛着心を育んでいる。

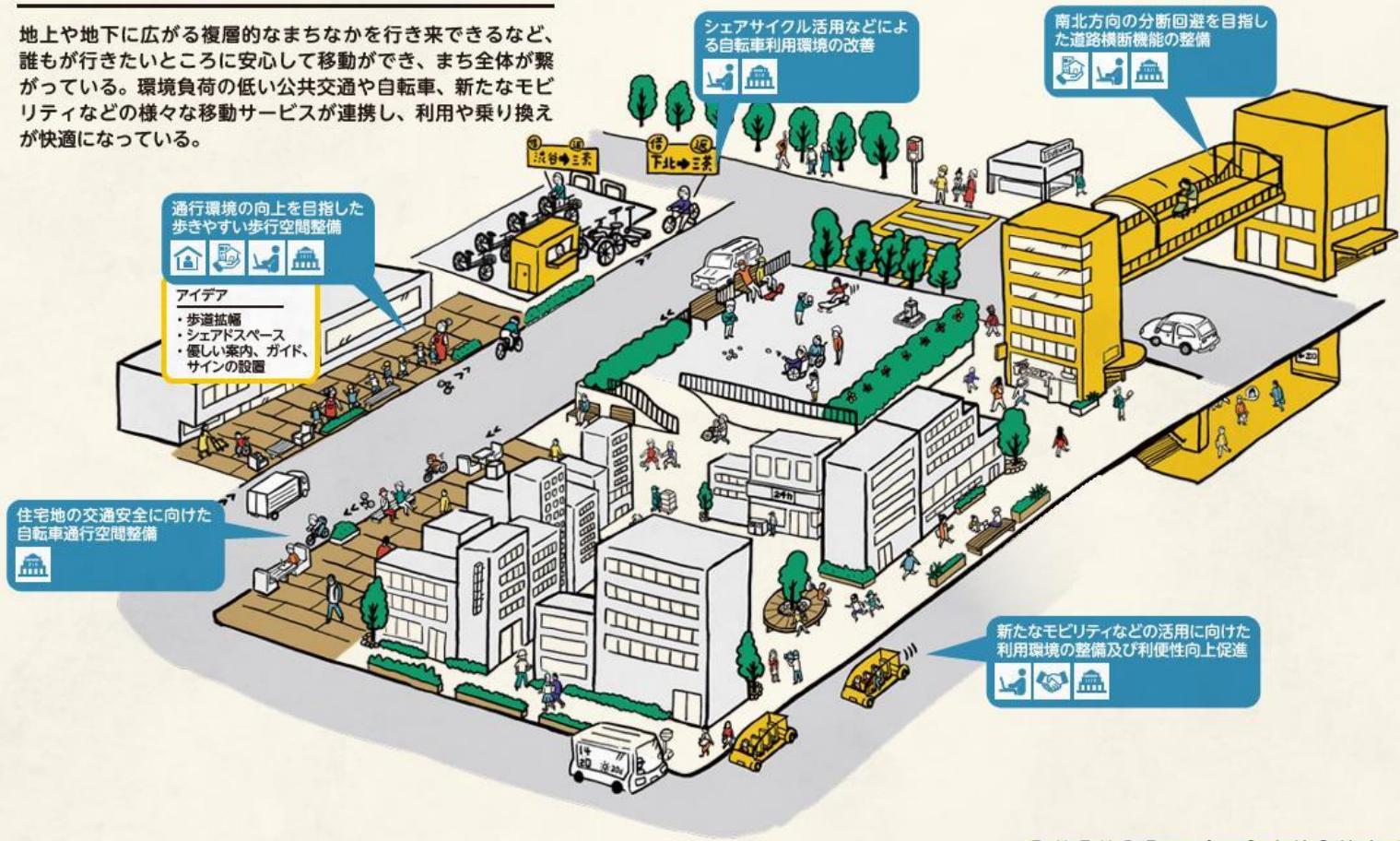


9 FUTURE OF SANCHI

## 5

## 誰でも気軽に 出かけられるまち

地上や地下に広がる複層的なまちなかを行き来できるなど、誰もが行きたいところに安心して移動ができ、まち全体が繋がっている。環境負荷の低い公共交通や自転車、新たなモビリティなどの様々な移動サービスが連携し、利用や乗り換えが快適になっている。



FUTURE OF SANCHA 10

## 6

## 拠点性を生かして 人々の活動を支えるまち

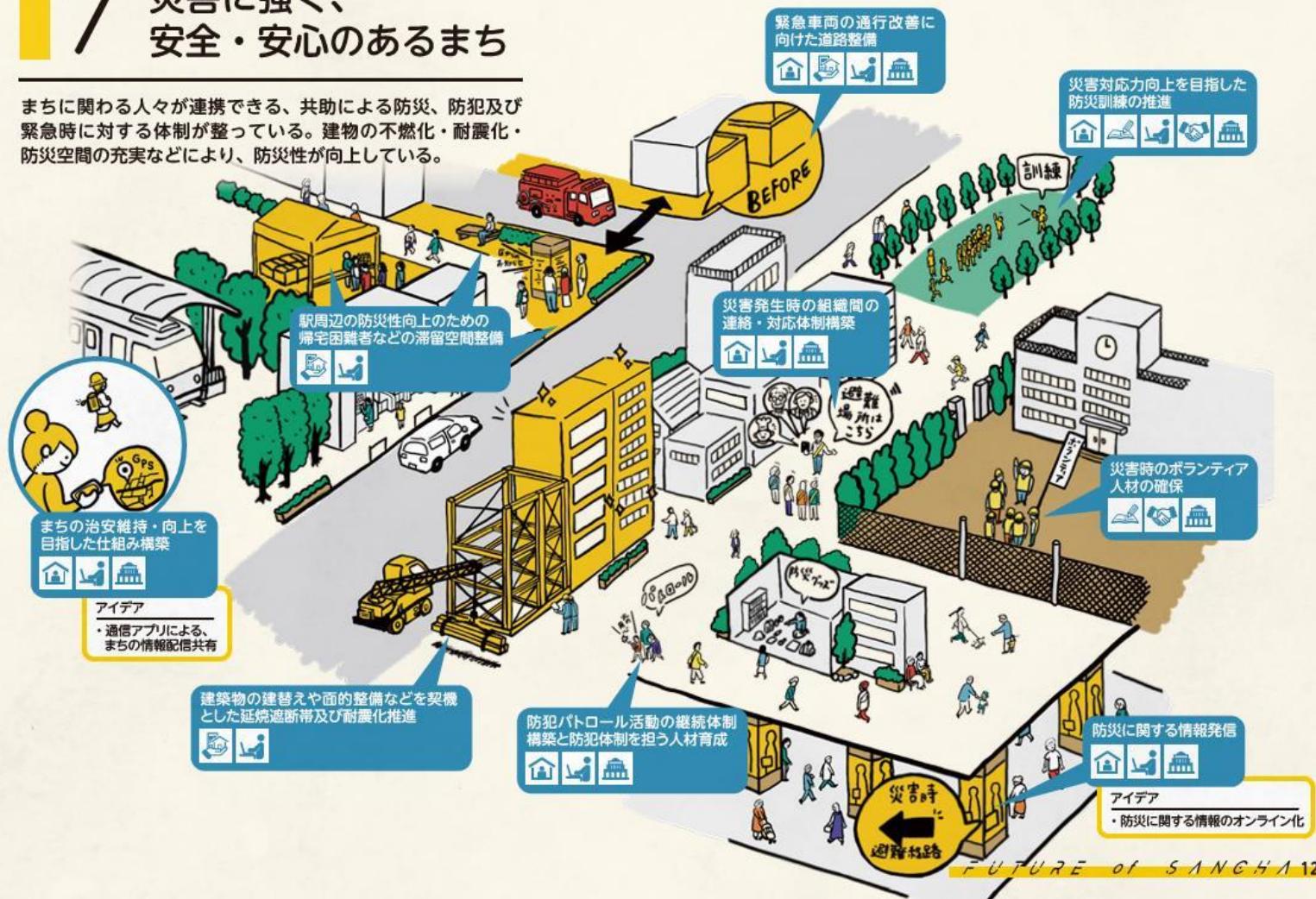
古くからの街道の分岐点であることや公共交通が充実している利便性を活かし、公共サービスを始めとした拠点ならではの機能が集約されることで拠点性が高まり、人々の活発な活動を支えている。



## 7

## 災害に強く、 安全・安心のあるまち

まちに関わる人々が連携できる、共助による防災、防犯及び緊急時に対する体制が整っている。建物の不燃化・耐震化・防災空間の充実などにより、防災性が向上している。



## 8

## 暮らしを通して様々な 関係性が生まれるまち

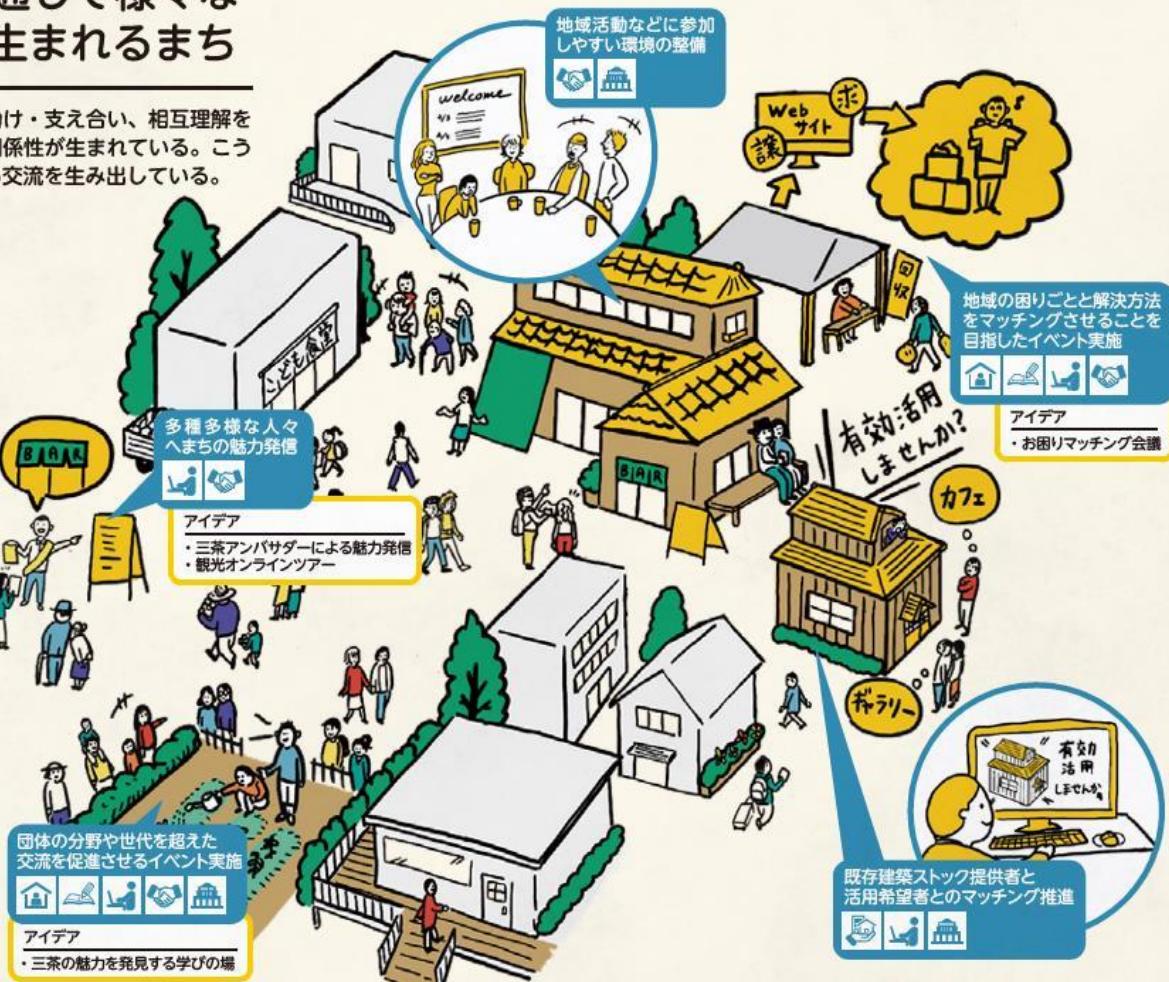
多様な暮らしが重なり合う中で、助け・支え合い、相互理解を深めながら、お互いを尊重し合う関係性が生まれている。こうした包容力が地域内外でのさらなる交流を生み出している。



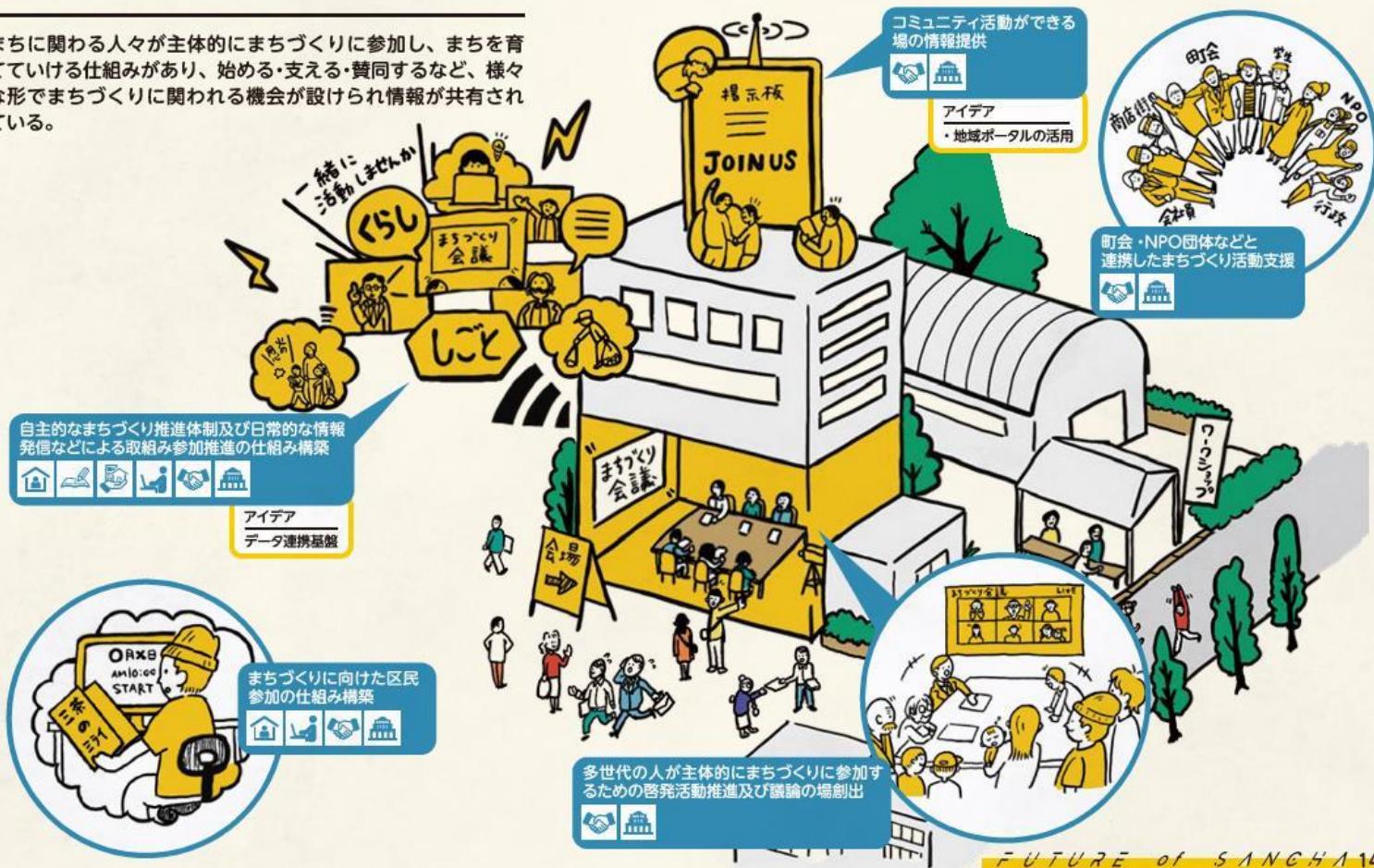
せたがや国際交流センターを拠点とした多文化共生の推進



パブリックスペースを活用した地域活動の推進



まちに関わる人々が主体的にまちづくりに参加し、まちを育てていける仕組みがあり、始める・支える・賛同するなど、様々な形でまちづくりに関われる機会が設けられ情報が共有されている。



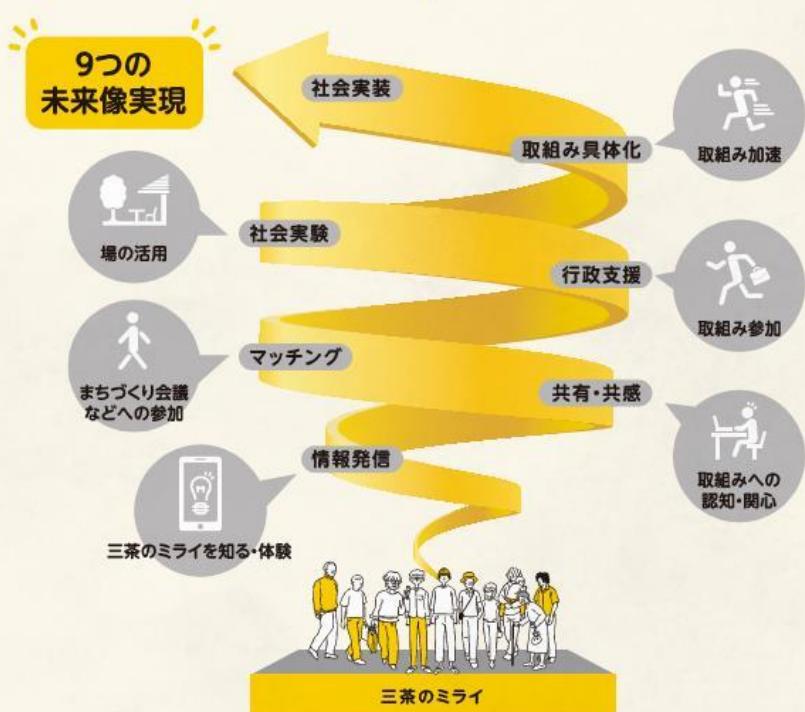
FUTURE OF SANCHA 14

## ソフトとハードが一体となったまちづくりの推進 参加と協働による持続可能なまちづくり

9つの未来像実現に向けて、共に理解し、知恵を出し合い、協力しながら様々な立場で役割を担つて、協働することが重要になります。加えて、近年の気候変動を考慮した対応や、今般のコロナ危機を乗り越えていくサステナブル・リカバリーの考えにおいては、人々の意識や行動の変化に適応したまちづくりが求められており、今後の社会動向も踏まえた多様な主体の連携による新たな関係性の構築も欠かせません。

今後、「三茶のミライ」を基に、まちづくり推進体制の構築や、社会実験を中心にみんなができる取組みに参加し、身近な活動を行なながら協働による持続可能なまちづくりを進めていきます。

### みんなで取り組む9つの未来像 実現のイメージ



# 三茶のミライができるまで



## 三軒茶屋駅周辺まちづくり会議・ 三軒茶屋駅周辺まちづくりシンポジウムの開催



第1回まちづくり会議  
(2019年10月)  
三茶の魅力を共有



第2回まちづくり会議  
(2019年11月)  
理想の未来像を共有



まちづくりシンポジウム  
(2019年12月)  
7名によるトークセッション



第3回まちづくり会議  
(2021年1月/オンライン)  
21団体による活動紹介

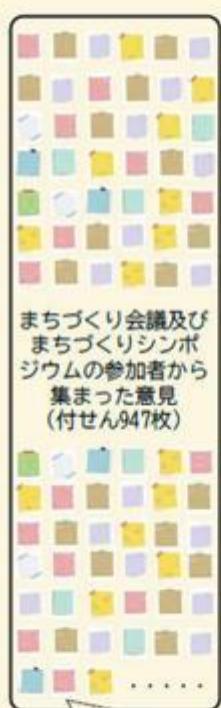
まちづくり会議やシンポジウムで参加者  
から頂いた合計**947枚**の付せんによる  
ご意見を整理・分類

そこから**まちの未来像**と  
その**実現のための取組み**を導き出しました。



第4回まちづくり会議  
(2021年9月)  
三茶のミライ(素案)の説明

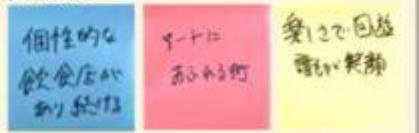
### 「まちの未来像」の描き方



まちづくり会議及び  
まちづくりシンポジウムの参加者から  
集まった意見  
(付せん947枚)



付せんの例



まちづくり会議や  
シンポジウムで  
いただいたみんなの  
声がかたちとなって、  
**三茶のミライ**を作  
ることができました！

# 令和4年度の取組み

## 三軒茶屋駅周辺まちづくり会議の開催

2022年5月29日(日) @キャロットタワー5階  
生活工房セミナールームA・B



第5回は、「三茶のミライ」の策定報告と「まちづくりの実践」をテーマに、活動や社会実験などを通して人を巻き込み、まちづくりの輪を広げていくポイントについて活動者と一緒に考えました。



基調講演の様子



グループワークの様子



発表の様子

## 社会実験の実施

2022.5.22

### 滞留空間の創出

三茶ふれあい広場・茶沢通り



2022.9.19

### グリーンストローモビリティの設置

三茶ふれあい広場・茶沢通り他



2022.11.3

### 滞留空間・駐輪スペースの設置

茶沢通り他



### 社会実験とは

まちづくり会議や地域の方々とともに新たな施策の課題や実施効果などを検証する取組みです。  
パブリックスペースの活用や拠点性を活かした都市機能集積などの具体化に繋げていきます。

